

～地域と共に ころ豊かに たくましく～



# 西紀っこだより



令和元年度 第7号(10月号) 令和元年10月18日発行

丹波篠山市立西紀小学校 丹波篠山市乗竹650

TEL 593-0024 FAX 593-0249

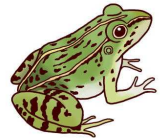
ホームページ <http://nishiki-el.sasayama.jp/>

## 10月のオープンスクールがおわりました。

西紀小学校では、「オープンスクール」で広く地域の皆様にも学校においでいただき、子ども達が学校で学ぶ姿をご覧いただけるよう、平常授業の日と運動会や学習発表会などの学校行事の日にご案内させていただいています。10月は17日(木)と18日(金)に平常授業のオープンスクールをいたしました。11月は22日に「学習発表会」をオープンスクールとして開催します。どうぞ、西紀っ子の表現活動を観に保護者の皆様はもちろん、地域の皆様もおいでください。

10月のオープンスクールでは、各学年の教科の学習だけでなく「課題教育」と呼ばれる「環境学習」や「情報教育」にも全校・PTAで取り組みました。学校と家庭だけでなく、近くの地区の方にも、ご協力いただいていることもあります。下記に環境学習の紹介をしております。ご覧ください。

## 今年環境学習は「カエル」?!



昨年度に続いて、今年度も環境学習は、丹波篠山市農都環境アドバイザー・神戸大学大学院の清野未恵子先生に学びました。今年は「カエルを守る取組」です。自然豊かな西紀には、色々な種類のカエルがたくさんいて、子ども達にとっては身近な存在です。しかし、他地区では守ってやらなければ絶滅してしまう状況だそうです。その原因の一つとして「カエルが溺れる」ということがあるそうです。

耳を疑うような話ですが、実はカエルにとって深い水路は、一度はまると這い上がれない高さだそうです。這い上がれないまま溺れてしまい、その水路付近ではカエル(特に手足に吸盤のない種類のカエル)は死に絶えてしまうそうです。そこで、日本のあちらこちらで「カエルを守ろう」と水路に「カエルの足がかり」を配置する研究や取組が行われているそうです。

しかし、そこで問題になるのは「水路に足がかりをおいて、水の流れの邪魔にならないか」ということです。「自然」も「そこに暮らす人の営み」も両立するためにはどうしたらよいのか?…ここに未来の西紀に生きる子ども達の学びがあります。様々な立場で考える問題で、大人にも答えは出しにくい問題です。18日は、低学年・高学年に分かれて「考える学習」をしました。

この取組には丹波篠山市農都環境課にご支援をいただき、学校運営協議会会長様にもご協力いただいて、来春、学校近くの水路に「カエルの足がかり」を設置して観察する予定です。カエルがよじ登っている姿はもちろん、葉っぱや枝などがひっかかって水路をふさいでいるところも見られるかもしれません。継続した観察から、環境とりわけ「自然と人間の共存」についても思いをはせる人に育ってほしいと願っています。



17日には、児童・保護者対象に「情報教育～サイバー犯罪被害防止教室～」を行いました。子ども達もスマホやパソコンだけでなく、ゲーム機器などからもインターネットに接する機会がたくさんあります。大人より子どもの方が怖さを知らずに、どんどん使っているようです。ご家庭でしっかりきまりを守る子に育てていただけるように、中学校区をあげて情報の提供やルールの確立を進めます。



# 西紀っ子の学力は。。。

今年も「全国学力・学習状況調査」と「丹波篠山市学力・生活習慣状況調査」が4月にあり、結果をもとにした「学力向上プラン」を保護者の皆様に配布しました。学校だよりでも、概要をお知らせします。

## <学習のようす>

こつこつとまじめに課題や宿題に取り組む西紀っ子は、漢字や計算等の力がついています。さらに、語彙を増やしたり、資料をしっかりと読んで答えたり、体験から自分の考えをもつ力が必要です。そのためには、与えられた課題をこなすだけでなく「自分から進んで学ぶ」力が必要です。

## <生活のようす>

温かな家庭・地域で育っている西紀っ子は、基本的な生活習慣や信頼・規範意識が高いです。しかし、感動体験の少なさ、自分の意思表示には少し不安のある子がいるようです。全国に比べてテレビ・ビデオ・DVDやゲームの時間が長いことも課題です。

## <学力向上をめざす学校の取組>

### ○自分のための勉強ができる子に

子どもに自らの考えを育て深めさせるための「西紀スタンダード」という授業の進め方を継続します。毎時間、一人一人が自分の考えを友だちに説明したり、聞いたことを比べたりします。

友だちと話し合い、自分の考えを深めることで、自己肯定感（自分に自信を持つ）伸長や広く友だちの良さを認め取り入れる子に育てます。また、明日の授業に役立てる「自主学习」を奨励します。

### ○学習環境を整えるための連携を

テレビ等の視聴やネットアクセスの問題は、保護者との連携はもちろん、西紀中学校区の小中連携も図ります。学校だけでは解決できない課題ですが、特別の教科道徳などで「情報モラル」の学習も進めていきたいと考えています。

西紀で育てている米の名前が変わります…

## 西紀ドリリー米<sup>まいズ</sup>S（にしき ドリーマイズ）です♪

5年生が総合的な学習の時間に、11月3日に催される「炎のまつり」での販売を計画しています。毎年、「マリオ米（まりおまい）」という名前で販売していましたが、5年生が色々な米の名前を調べた上で、新しい名前を考えてくれました。

「西紀の夢」がいっぱいつまった西紀っ子達が田植えし、稲刈りしたお米です。キャラクター「こめっち」は変わらず、帽子には「M」マークが光っています。

子どもや保護者の皆様には11月9日の親子ふれあい活動で食べていただくことになります。お楽しみに！



## 11月・12月の行事予定

- 11月9日(土) 親子ふれあい活動
- 11月22日(金) 学習発表会（オープンスクール）

- 12月5・6日 個人懇談
- 12月10日(火) マラソン大会
- 12月23日(月) 給食最終日・平常授業
- 12月24日(火) 2学期終業式



\*3学期の始業式は1月7日(火)です。